

平成16年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成15年8月1日

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

（コード番号：2114 東証第2部）

（URL <http://www.fnsugar.co.jp>）

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 渡辺 彰三
問合せ先責任者 役職名 執行役員管理本部副本部長 氏名 江口 達夫

T E L (03) 3667-7811

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無：無

2. 平成16年3月期第1四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(1) 売上高

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	百万円	%
16年3月期第1四半期	3,146	
15年3月期第1四半期		
(参考)15年3月期	12,784	

(注) 当該四半期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期実績及び増減率につきましては記載しておりません。

[売上高に関する補足説明]

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や株式市況の持ち直しなど一部に回復基調が見られたものの、依然として厳しい雇用情勢や個人消費の低迷などによる先行き不安から引続き景気は低調に推移しました。

このような状況のなか、当社グループでは、主力の精糖事業では砂糖需要の低迷の下、激しい販売競争による価格の低下など依然として厳しい状況が続いております。また、食品物資事業につきましても精糖事業と同様、各製品について販売競争の激化、価格の低下など厳しい環境が続いておりますが、当第1四半期に機能性食品素材「イヌリン」の生産設備が完成いたしました。不動産事業につきましては、横浜工場跡地の賃貸料収入の増加に伴い、大幅に売上高が増加いたしました。これらの結果、当第1四半期の売上高は3,146百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象はありません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	6,900	150	50	1.79
通期	14,000	520	220	7.88

業績は、概ね当初の予想どおりに推移しており、業績予想の修正はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上